

日進市保育施設の運営・整備に関する計画 パブリックコメント意見及び市の回答

No.	該当箇所	意見内容	回答
1	1-3	保育需要の変化について 待機児童の推移はグラフに記入されていますが、入園を希望して入れなかった子どもの数が書かれていません。2020年度入園を希望して入れなかった子どもは0歳児28人、1歳児80人、2歳児12人、4歳児7人、5歳児2人の合計129人。待機児童数ではなく、入園を希望して入れなかった子どもの数が重要ではないですか。	本計画の上位計画である「日進市子ども・子育て支援事業計画」においても、現状は、国の待機児童対策としての施設整備が喫緊の課題であり、まずはこれを解消した上で、次の目標設定をどこに置くべきか、議論されるものと考えております。
2	1-3	P7「幼稚園で実施されている幼児教育～」と下から4行目「保育園に通う子どもにも幼児教育」の部分について：「幼稚園教育要領」も「認定こども園教育要領」も「保育所保育指針」も3歳以上児については、まったく同じ内容で記載されています。どの施設においても、同じ教育内容となっています。どの施設にいらっしゃる子どもも、小学校入学までに、同じ力がつくことを理解いただいているでしょうか。	ご意見の部分につきましては、アンケートの実施結果を記載したもので、保育所での幼児教育については、保育所保育指針に従い適切に対応させていただいています。
3	1-3	幼児教育を保育園に取り入れることについて 親の希望は大きいことはわかりましたが、知的教育をはぐくむことは、現在の保育園でも行われていると思います。外部の業者が園内に入り、保育料とは別にお金を徴収して実施することは、子どもに格差を作ることになります。子どもが希望しても親に余裕がなければ教育を受けさせてやれなくなるからです。保育園の保育が充実したものとなるように、先生たちの仕事をする環境こそ充実させることが必要だと思います。親の要求だからといって、安易に「保育サービス」を取り入れることには反対です。	ご意見として承ります。
4	1-5	米野木台西保育園についてのアンケート結果詳細は別添と記載があるが、この案には概要しか添付されておらず詳しいことがわからない。今後の運営について現在の運営者の継続を希望する人が最も多いとあるが、この設問の他の選択肢はどのような。選択肢によっては、この回答が多くなって当然ということもあるので確認したい。	パブリックコメント案P25、P26に記載のアンケート結果から判断したものとします。
5	1-5	P10「下から7行目以下」に部分について：基本的な保育の提供は、公民関係なく受けるべきではありませんか。民も児童福祉施設です。その自覚をもって、特別な支援を必要とする保育困難な子どもや、家庭の保護者をささえていく役割を担うべきです。また、住居から一定以内の距離に就労に対応できる（延長保育等）保育所は必要で、公立園も保護者の就労と一定対応できる園となるようお考え下さい。	本計画は、公民の役割分担により多様な保育ニーズに対応していくことを目的としているものです。
6	2-2	拠点園2園に退職保育士の園長経験者を「支援員」として配置することとなっているが、市役所にいる（いた）指導保育士とのちがいは何か。	指導保育士は、公立保育園の管理運営に加え、市内のすべての保育所に対して、日進市保育指針に沿った運営を求めていく統括的な立場となります。対して、支援員は、担当地区の民間保育園を含めたすべての園を定期的に巡回し、保育に関する相談や指導を担当します。
7	2-2	支援員の業務「巡回支援」と発達支援センターが行う「保育所等訪問支援」とのちがいは何か。	「保育所等訪問支援」は、法定の障害児支援サービスであり、本計画上の巡回支援とは異なるものとなります。ご意見を基に、混同を防ぐため用語については整理することとします。

No.	該当箇所	意見内容	回答
8	2-2	P12 2-2 拠点園の設置【拠点園に期待される機能】について ②については、自治体が責任を持つべき事項なので、公立園が担っていく業務だと思います。また①の中の「療育相談」「専門機関紹介」についても、公的にサポートしていく視点ではよい考えだと思います。その他の経済合理性の観点からの困難な保育サービスの提供は、経済的でも最終的には経済的にはなりません。なぜなら、子どもたちの育ちにはよい事ではないからです。医療的ケアを要する子については、看護保健職の配置が必須となるため、制度上対応がむずかしければ拠点園での受け入れからでもやむを得ないと思われますが、その他の特別な支援の必要な子どもについては、公民関係なく、すべての保育所で受け入れるべきだと思います。公民共に、保育所は児童福祉施設であり、特別な支援を要する子の保育もしっかりするべきです。インクルーシブな教育・保育が求められている時代です。公立が民間よりセーフティネットとなる現実がありますが、自治体としての立ち位置は、公民共に同じ児童福祉施設でなければ、どの子にも十分な発達支援（保育＝養護と教育）を行うことは困難となります。特定の園に保育の困難な子を集中させる事は、クラス運営が困難となります。また、あの園にいる子というレッテルを貼られることにもつながります。ぜひご一考ください。	公民関係なく、発達支援が必要なお子さんの保育は現在でも行っておりますし、今後も行っていくものです。ご意見のようなご心配もあることとは思いますが、そのような点にも配慮しつつ進めるべきことと考えております。
9	2-3	幼児教育を受けさせたいか受けさせたくないかと聞かれれば、受けさせたいと答える人が多いのは当然であり、「文字や数などの知的教育」を重視する意見が40%と言っても、ニーズとしては「その他」を除き少ないほうから2番目である。これを根拠に「本市は教育ニーズが高い」（P14・P15）とすることに違和感がある。	第一期及び第二期日進市子ども・子育て支援事業計画策定時に実施したニーズ調査において、本市は「教育ニーズ」が他自治体に比べ高い、という結果もあり、本市の特徴と捉えています。なお、ご意見を基に、一部字句の追加をすることとします。
10	2-3	米野木台西保育園の今後の運営について、指定管理者制度ではなく現運営者が継続できるように運営方法を転換するとあるが、具体的にはどのような方法か。現運営者が園を買い取るのか。	法人に対する具体的な譲渡の方法については、本計画により方針が決定された上で、今後検討・協議を進めていく予定です。
11	2-3	そもそも、保育園には指定管理者制度が始めからそぐわなかったということではないか。現運営者によほどのことがないかぎり、保護者が継続運営を望むのは当然の流れであることは、指定管理者制度を導入する時点で容易に想像がつく。 P9に掲載の公共施設等総合計画抜粋には、運営・管理コストの削減が指定管理者制度のさらなる活用とされており、保護者の希望により指定管理者制度をやめるといふことこの計画の整合性をどう説明するのか。	延長保育や一時保育等の充実や、民間ならではのサービス実施という点から、指定管理者制度の導入は、一定の成果を上げたものと評価しており、これを着実に遂行し、利用者からの高い評価を得ることができた法人については、今後の施設運営を担うに十分な実績を残したものと考えております。なお、ご意見を基に、一部字句の修正をすることとします。
12	2-3	保護者の満足度が高いことだけを根拠に指定管理者制度をやめるといふことでは、指定管理者制度をなぜ導入したのかということになる。例えば、他の指定管理者制度による公共施設も利用者の満足度が高いというアンケート結果が出れば、指定管理者制度をやめて継続運営もありうるということか。	No.11の回答のとおり、指定管理者制度による成果は成果としたうえで、施設運営の安定性を向上させるために、次なる段階へ移行する判断をしたものです。
13	2-3	保育園の定員管理について 「多様なニーズに対応できる民間保育所。民間保育所を優先に募集する必要がある」と書かれていますが、公立だから多様なニーズに対応できないのではなく、要望を市が聞かぬだけで。めんどくさいことは民間がやれば良いという考え方を変えていただきたいですし、民間保育所に過度な付加価値を求めないでください。	本計画は、公民の役割分担により多様な保育ニーズに対応していくことを目的としているものです。
14	2-3	公立保育園の定員数を減らす計画にしていますが、西部保育園は赤池箕ノ手土地区画整理、梅森保育園は香久山西部土地区画整理の近隣です。計画のように減らすと入園希望の子どもが入れなくなるのではありませんか。地域で育ち、友達と一緒に小学校に上がることは重要です。入園者数の枠は余裕をもって、入園を希望する子どもが入れないことのないようにしてください。 また、兄弟で一緒に保育園に通わせたいというニーズは多いと思います。が考慮されていますか。	日進市の保育提供区域は市内全域を1つの区域として設定しており、区域内での定数の確保を目指す計画とさせていたしております。

日進市保育施設の運営・整備に関する計画 パブリックコメント意見及び市の回答

No.	該当箇所	意見内容	回答
15	2-3	P15 公立園の定員計画について：日進市の規模で、保育の基準セーフティネットとなる公立園は9か所必要だと思います。乳児院にするのではなく、規模を縮小しても、0歳～5歳で運営を望みます。	本計画期間においては、公立園9箇所においては、すべて0～5歳児クラスを維持します。
16	2-3	将来3歳以上児の定員が過剰になってくるという考え方について 保育士配置基準は先進国では考えられない基準です。来年度から小学校2年生のクラスの生徒数も少なくなります。保育園の定数も早期に見直しが必要です。定数を減らして余裕のあるクラスにすることで、先生たちも余裕をもって仕事ができ、子どもたちにとってもゆったりと生活ができることとなります。国の基準こそ見直しが必要です。	本市独自の基準を定め、保育の充実及び余裕あるクラス運営を目指すものです。
17	2-3	P15 米野木台西保育園について 今回の計画案において運営方法の見直方針が示されていますが、「現在の指定管理者制度ではなく、今後も現運営者である日東保育園による運営が継続できる運営方法」とはどのようなことか、具体的に示す必要があると考えます。 事業委託という形にするのか、施設を委譲ということまでするのか。運営協議会の議事録もみましたが、よくわかりません。P10にはアンケート結果参照とあり、他の民間保育園利用者と比較して米野木台西の評価が高いといった記述がありますが、資料の中に比較となる民間保育園利用者のアンケート結果が示されていないので、真偽が不明です。また米野木台西の集計母数も84ということで、評価を決定するには不十分ではないかと思われる。現在はあくまでも公立保育園という位置づけですので、保護者アンケートの比較は、公立利用の保護者との比較も必要だと考えます。分析の甘さがあるのではと感じられますので、詳細な参考資料とするよう改善を求めます。	具体的な方法については、本計画により方針が決定された上で、今後検討・協議を進めていく予定です。 保護者アンケートの分析については、問7において【不満を感じる】の回答に「なし」と回答した保護者の割合が、公立保育園9園のみの集計では50.9%、私立保育園及び指定管理園の集計では68.8%だったものに対して、米野木台西保育園のみの集計では76.2%だったことにより判断させていただいたものです。 母集団の数については、きょうだい利用者は併せて1としていることから、アンケート実施時の保護者の実数は103名であり、十分な数であると判断しています。
18	2-4	就労要件を必要としない障害児受入れ枠を創設とあるが、これは（2）特別保育の充実を指すのか。すくすく園に通う障害児だけではなく、障害や保護者の状態により就労要件を必要とせず受け入れるべき。定員数が2～4では少なすぎる。令和11年の定員確保では遅すぎる。障害のある子を抱え、養護の大変さから働くことをあきらめれば、幼稚園に入らざるを得ない。しかし、入園を拒否されたり、入園できても保護者の同伴を求められたりするケースを聞く。公立保育園の役割として障害児の保育を早急に行っていただきたい。	令和11年までに設置することを目標としたもので、体制が整い次第実施する予定です。
19	2-4	障害児枠の創設、一時保育受け入れ枠の拡大、正規職員の配置率70%以上、フリー保育士の配置など明記されて良いと思います。	ご意見ありがとうございます。
20	2-4	多胎児、産後うつなど保護者が困っている時に気軽に子どもを預かってもらえるような一時保育の仕組みがあれば良いと思います。	計画上への詳細の記載はいたしかねますが、今後の一時保育の充実を図るうえで、配慮する必要がある点と認識しています。
21	2-4	保育時間は公立・民間を問わず、同じ時間開園すべきと考えます。（平日、土曜日とも） 住んでいる地域の保育園ではお迎えが間に合わなくて、遠い地域の保育園に登園させることになったら、近所の子どもとは別の保育園に通わせることとなり、小学校入学時にお友達がいないことに不安を持つことにつながってしまいます。親にとっても、近所の保育園に登園させられれば、少しでも時間に余裕を持てることになると考えます。保育時間と就労時間（送迎時間含む）が合わないと、祖父母の応援や近所の人をお願いするなど、親の負担は大きくなります。延長保育は全園で実施することが必要です。土曜保育の見直しについては反対です。	ご意見として承ります。
22	2-4	障害児の保育について 受入れ枠を設置することはとても良いと思います。公立、民間を問わず、近所の保育園に入園できて、近所の子どもたちと交流できることは、保育園卒業後にもつながる重要なことだと思います。障害の子どもとともに生活することは、健常児にとっても大いにプラスになると思います。全園で実施をしてほしいと思います。	本市として初めての取り組みであり、R11年度を目標として定めたものです。受け入れ態勢の構築が整い次第、順次利用できる園を増やしていくことは可能であると考えております。

日進市保育施設の運営・整備に関する計画 パブリックコメント意見及び市の回答

No.	該当箇所	意見内容	回答
23	2-4	p17 障害児枠を設けることは、当事者のみなさんにとって長年の願いであり、今回これを明記されたのは素晴らしいことです。ただ、定員数はR11年に2～4とあるだけでR6には表示がなく、これではあと3年～8年は何も動かないのでは？と捉えられてしまいます。また数からいえば、各園ではなく、拠点園のみといった限定的な取り組みとも類推されます。この点もう少し踏み込んだ数値を盛り込んでいただき、積極的に進めていただきたいです。	令和11年までに設置することを目標としたもので、体制が整い次第実施する予定です。
24	2-4	保護者の意見を聞き、その上で公立保育園をしっかりと計画を立ててよい園にするための方針を立ててくれてうれしいです。 特に正規保育士を7割にすると明記してくれたのは本当によかったです。同時に、表でも明らかなようにこの間正規保育士が足りなかったと実感。その分を苦労されたと感じます。今後このようなことがないように願います。	ご意見ありがとうございました。
25	2-4	保育の基準 現行しか記入されていませんが、今後改善する数値も示してほしい。2歳、3歳以上をゆとりある保育に。	2歳児、3歳以上児についてもゆとりある保育を提供できるような人員配置を進めることが目標となっております。計画推進に当たっては、具体的な目標を立てて進めていく予定です。
26	2-5	「対象児童数の減少により余剰となった園については、3歳未満児専用園として活用を検討する」「3歳未満児専用の保育所や小規模保育事業所の整備を基本とする」とありますが、保護者の希望は0～5歳児まで通い続けられる保育園です。 3歳児に進級する時に転園しなければならない、下の子と別々の保育園になるなど子どもにも保護者にも負担が大きいです。	今後、女性の社会進出の進展に伴い0～2歳児の保育を希望される方の割合が増えるものとの予想に基づき、この枠を拡大することを考えた場合、必要な施設の面積要件等を考慮すると、すべての園ですべての年齢児を受け入れる形での拡大は難しいものと考えています。
27	2-5	公立保育園の今後の運営の考え方について これまでどおり公立の運営を希望している保護者が81.2%とほとんどをしめています。これは公立保育園の民営化に反対という結果です。 次の質問の「どうすれば不安を解消できるか」は民営化ありきの質問で、解消方法で要望の多かった事ができたら民営化しても良いということではありません。	アンケート結果を踏まえ、現状の公立保育園9園について、今回の計画では民営化を目指すことはしていません。
28	2-5	公立保育園の施設管理について 前項をふまえ、公立保育園の大規模改修や建て替え時に民間事業者による運営に変更することには反対です。 営利を追求しない、経営者の方針で保育内容が変わらない、宗教を教えない、公立保育園に歴史があり保育士さんの経験や技能が蓄積されているなど、公立だからこそその良さはたくさんあります。市民の福祉を増進するために自治体はあります。たとえ経済的負担が増えても、それが日進市の子どものため、市民のためであるなら、公立保育園のまま運営をしていくという決意が日進市に必要です。	本計画では、公立保育園の大規模改修や建て替え時に民間事業者による運営に変更することとはしておらず、あくまで優先順位をどのようにつけるかの計画としております。
29	2-5	公立保育園を全園、公立で残してください。 親と子どもにとって、安心して預けられる保育園です。公立のままで残してください。	本計画期間においては、公立園9箇所は、すべて維持します。
30	2-5	子どもの視点 児童福祉の観点から公立保育園をどうとらえ、守っていくのか、も必要ではないでしょうか。 拠点園の考えは、園の差別化につながらないか心配です。	本計画期間においては、公立園9箇所は、すべて維持します。
31	全体	全国的に少子化ですが、子どもが減る予測に沿ってムダのないように保育園を減らしていくと、子どもを預ける場所がない→産まない→さらなる少子化、と負の連鎖になっていくことが心配です。「産みたい」「もう1人」と思えるような施策、保育園整備が必要です。	人口減少社会にあって、社会資源を有効活用していく事も行政の使命であり、長期的予想に基づいた施設の運営や整備が必要であることから、本計画を策定することとなったものです。ご意見を基に、今後も社会情勢の変化に応じて柔軟に計画を見直し、対応していくことを計画の中にも記載することとします。
32	全体	私の勤務していた保育園のあった自治体で、かつて、主管課の課長さんはじめの合言葉は「視点はいつも子ども達」でした。本計画も、「視点はいつも子ども達」で（案）のチェックをお願いいたします。	いただいたご意見を参考にさせていただきます。

日進市保育施設の運営・整備に関する計画 パブリックコメント意見及び市の回答

No.	該当箇所	意見内容	回答
33	その他	保育料、給食代など、親からの徴収金は公立、民間ともに同じにしてほしい。 必要な徴収金はなるべく少なくして、親の負担を減らしてほしいです。スモック、帽子、カバン、体操着、上靴、教材費、お稽古代…。保育料以外にお金がかかっては、親にとっては大きな負担です。必要なお金は最小限にしてほしいです。公立、民間保育園を問わず、必要なものは最小限にと、考えて、行ってほしいです。	市が決定する保育料については、すべての園で同一の基準となっています。また、給食の内容、用品や被服の有無等については各園の特色であり、これにより実費負担に差が生じることについては、保護者が園を選択する上での一つの基準であると考えています。
34	その他	SDGsの表記は必ずしも2つではないと思うので、表記することで狭まると思います。	第6次総合計画における基本施策「子育て・子育て支援」に該当する5つの目標のうち、本計画が特に担うべき目標を記載させていただいたものです。
35	参考資料	参考資料の保護者意向調査結果（概要）では、（1）現在通っている園の評価について公立保育園の保護者の回答と私立保育園・指定管理園の保護者の回答別の集計結果がないため、米野木台西保育園の評価との比較ができない。しかし、P26には「他の民間保育所に比べ運営の満足度が高い」となっており、この根拠がわからない。説明が必要である。	問7において【不満を感じる】の回答に「なし」と回答した保護者の割合が、公立保育園9園のみの集計では50.9%、私立保育園及び指定管理園の集計では68.8%だったものに対して、米野木台西保育園のみの集計では76.2%だったことにより判断させていただいたものです。